

## シングル関係グループの歴史

	団体・グループの動き	社会の動き
1967年 (昭42)	「独身婦人連盟」(独婦連)結成(2002年解散)	
1980年 (昭55)	「ひとり歩きの会」発足	
1983年 (昭58)		落合恵子『シングルガール』
1984年 (昭59)	「東京ひとり歩きの会」設立	
1986年 (昭61)		海老坂武『シングル・ライフー女と男の解放学』
1987年 (昭58)		吉廣紀代子『非婚時代』 青木やよひ『シングルカルチャー ポスト家族のゆくえ』
1990年 (平2)	(7月)「確信犯?シングルの会」結成 ( 月)「東京シングلزネット」誕生 (12月)「ひとりで生きるために、単身者の生活権を検証する会(単身けん)」設立	
1993年 (平5)		松原惇子『ひとり家族』
1994年 (平6)		松原惇子『気がつけばシングル』
		90年代後半に「パラサイト・シングル」(山田昌弘)が流行語になる
1999年 (平11)	(2月)第1回「単身けん・関西」開催	
2000年 (平12)	2月以降「関西単身けん」として年4回例会開催	
2005年 (平17)		女性の社会進出を背景に 04~05年ごろ「おひとりさま」がブームに。 05年「おひとりさま」が流行語大賞候補に
2007年 (平19)		上野千鶴子『おひとりさまの老後』
2012年 (平24)	「関西単身けん」例会年6回開催に	
2020年 (令2)		「ソロキャンプ」が流行語大賞トップ10に。「ソロ活」「ソロ充」も流行語に
2021年 (令3)		上野千鶴子『在宅ひとり死のススメ』